



新たな学びと交流の場

市本

いちぼん

11月3日
オープン

JR市川駅北口に本を介した学びと交流の場「学習交流施設 市本(いちぼん)」がオープンしました。月ごとのテーマに沿って本を紹介。気になる本を読んだり、本に関するイベントに参加したり、本を通じた“新たな学び”と交流の輪を広げることができます。仕事や学校帰りに、お立ち寄りください。☎320-3343社会教育課



施設コンセプト・特徴

「市本」には、「新しい知識と出会う“本”の“市場”」と「“市川”の“本”にまつわる施設」という2つの意味が込められています。本市は昔から多くの文化人に愛されたまちであり、市内に5つの大学を有するなど文教都市として発展してきた歴史があります。今回、文教都市「いちかわ」を象徴する新たな施設として「市本」を開館することとなりました。

1 毎月テーマに沿った本と出会う“MONTHLY LIBRARY”

毎月ひとつテーマを設定し、関連がある学術書、新書、小説、マンガ、雑誌などジャンルを問わず25冊程度の本を紹介しします。

11月のテーマ

読書のたのしみ

「読書」に関する評論、小説、ブックガイドなど本好きはもちろん、活字に疲れた人でも手に取りやすい、読書について改めて考え直すきっかけになるような本をそろえました。

読書を楽しむことは、日々の暮らしの潤いや新たな知識との出会いにつながります。お気に入りの一冊との出会いをお楽しみください。



2 本を介した学びと交流

読書会や講演など、毎月のテーマにまつわるイベントを開催します。本を介した学びとともに、参加者が楽しみながら交流できる企画を実施していきます。11月のイベント情報については SNSをご確認ください。

イチニチ イチボン

1日1冊テーマにまつわる本を SNS(Instagram)で紹介しします。

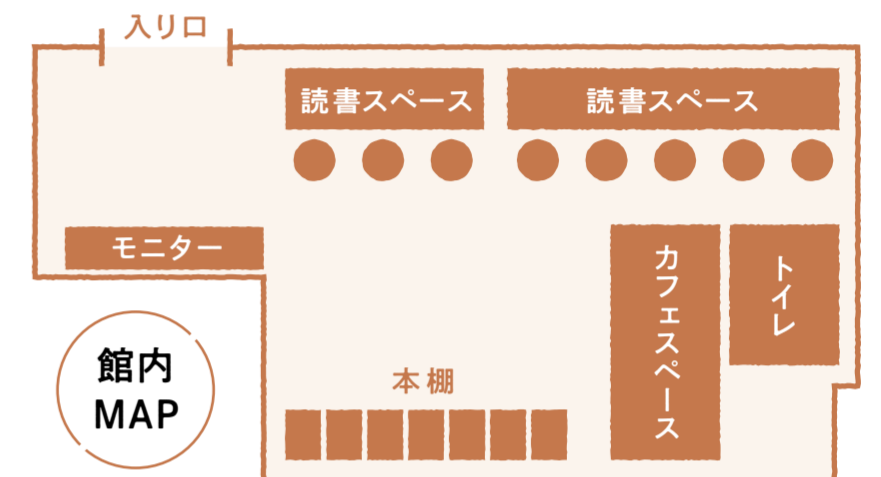
3 居心地良い空間

市川駅北口徒歩1分の立地にあり、仕事や学校帰りに立ち寄ることが出来ます。

窓側のカウンター席は、一人で居心地よく過ごしていただくのに最適な読書スペースです。またコミュニティマネージャーと呼ばれるスタッフ、新しい本との出会いや交流の機会づくりをサポートします。

気軽に立ち寄れる場所に

本を読むのが好きな人はもちろん、しばらく読んでいない方も、気になるテーマがあれば、ぜひ一度「市本」に立ち寄ってみてください。きっとあなたの「気になる1冊」が見つかります。



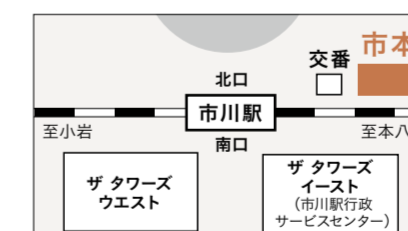
Q & A

- Q どのような本を置いていますか**
A 毎月テーマを決めて、そのテーマに関連したさまざまなジャンルの本を置いています。
- Q 本を読む以外に何ができますか**
A 毎月のテーマや選書した本に関するイベントや、季節に合ったイベントを定期的に開催します。また、コミュニティマネージャーが本や市川にまつわるさまざまな情報の発信を行い、新しい本との出会いや交流の機会づくりにつなげていきます。

- Q 飲食はできますか**
A 施設内で購入したドリンクや食べ物は、飲食できます。本を読みながら飲食をする際は本を汚さないよう気を付けてください。なお、飲酒はできません。
- Q 図書館との違いはなんですか**
A 図書館のように本の貸し出しはできません。気に入った本の購入はできます。また、その場で閲覧するだけでなく、本について利用者同士でディスカッションするなどして、交流を深めることもできます。

基本情報

開館日 火～日曜日
休館日 月曜日・祝日・年末年始
開館時間 午前11時～午後9時
(令和4年3月31日までは正午～午後8時)
場所 市川1-1-1
電話番号 ☎326-2822
その他 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入館人数を制限する場合があります。マスク着用、入館時の検温及び手指の消毒にご協力ください。専用駐車場及び駐車場はありません。



「市本」のSNS

さまざまな情報が更新されますので、チェックしてください。

